

平成29年度有責事故件数・損害額の達成状況及び平成30年度抑止目標

	有責 事故件数	事故損害額	事 故 内 訳						チェック (何が不十分だったか)	アクション (改善すべきこと)	30年度 有責事故 抑止目標	30年度 損害額 抑止目標	
			バック	接触衝突	追 突	脱 輪	人・自転車	その他					
1 課	12	293, 211	4	1	1	1	1	4	方向転換する際の事故が3件有り 後方だけでなく、周囲の確認を もっと慎重にすべき！	バックはなるべくしないで 前方で の方向転換をする。 不安な時は下車して確認！	8	600, 000	
2 課	14	1, 165, 530	2	10				1	1	焦りが一番の要因！ 縁石など接触が多く、注意力が足り ない！	バック時は一呼吸してから！ しっかり周囲を確認する！	8	600, 000
3 課	16	2, 530, 417	3	10					3	方向転換時（特に悪天候時）の縁石 等への接触が多い！	発進時一呼吸おく。 悪天候時でも 見にくいときは下車して状況確認！	8	600, 000
4 課	19	2, 550, 806	8	4	1	1	1	4		バック時の確認が不十分！	バックは極力しない！ する時は、しっかり確認！ バックモニターの活用！	8	600, 000
5 課	17	550, 282	6	5					6	注意不足、 プロとして集中力が足りない！	ハンドルを握ったら、プロとして事 故を起こさないと肝に銘ずる！	8	600, 000
6 課	25	857, 014	7	8		1	3	6		緊張感が足りない！ 注意不足！	緊張感を持って落ち着いて運転！	8	600, 000
7 課	8	518, 155	2	2			2	2		だらう運転 注意力散漫	死角に注意 しっかり確認 バックモニターの活用	8	600, 000
8 課	29	5, 308, 227	5	16		1		7		安全意識の低下 忙しさによる焦り	一時停止等基本動作を確実に！ 動き出しは周囲を確認し、一呼吸お いて慎重に！	13	800, 000
9 課	10	587, 898	3	3	1			3		漫然運転による注意不足	緊張感を持って慎重に バック時は下車して後方確認	5	300, 000
軽貨物	0	0										3	100, 000
その他	3	820, 369		2	1							0	0
全体	153	15, 181, 909	40	61	4	4	8	36		漫然運転撲滅	バック事故・接触事故を 半減させよう！	77	#####